



声楽（ソプラノ）

## 渡邊 史

わたなべ あや

東京都出身 東京都、京都府在住

## 【所属マネジメント】

株式会社二期会21

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-25-12

TEL：03-3796-4711 FAX：03-3796-4710

担当：越津 憲一

E-mail：koshizu@nikikai.net

## ■ やってみたいアクティビティとコンサート

## 【声と出会う】

「自分の“本当の声”と出会う」をテーマにした授業、講座をお奨めします。身体に備わるエネルギー（生命力）を、最大限に発揮する…理論と実践を組み合わせ、理解・納得しながら、新しい自分に挑戦!!対象は小学校3年～オトナの皆さんまで幅広く。発声体操、呼吸トレーニング、「声と出会い、声を鍛える」カラダを芯から使った時間に「カラダが楽器」を体感することになるでしょう。「声」と「言葉」が出会ったとき、「歌」が産まれます。発音や詩情といった隠し味を加えながらトクベツなご馳走（一曲）を作り上げていきましょう。

## 【表現】

私たちは毎日、声や仕草、表情を通して「表現」しています。その姿は他者にどのように映っているのでしょうか。ダンスの要素を交えたトレーニング、欧米の学校教育でも活用される演劇メソッドを体験しながら、「観え方・魅せ方」を磨きます。舞台上で培われる表現力は、日常のコミュニケーションにも応用できる実践的な技術です。あなた自身もまだ知らない魅力を引き出し、人生の“ステージ”を広げてみませんか。

## 【コンサート】

アクティビティの成果を、コンサート共演で発表する形をとりましょう。「歌う」だけでなく、ステージに上るところから「表現」です。学びや体験の成果を、お客さまに披露する機会、ぜひ一緒に！

## ■ 自己PR

「声」と「表現」について研究しています。鳥も虫も動物も「声」を使って主張しますね。ヒトにとっても「声」は大切な表現ツール…そして、自分をステキに見せるため髪型や眉毛を整えますね？同じく「声」も自在に工夫することができます。「声」を最大限に使った芸術が「歌」。声と言葉を用いた「歌」は人類最高の発明です。皆さんが、新しい自分の魅力に出会うための道へ、一緒に進みましょう！

## PROFILE

東京藝術大学卒業、同大学大学院修了。デュッセルドルフ、ザルツブルグにて研鑽を積み、ミレニアムニュークラシックオーディション第1位、2023年ノウィーンオペレッタコンクール第2位（最高位）ほか、多くのコンクールに入賞。二期会公演には、故・実相寺昭雄演出『魔笛』侍女2でデビュー以来、再演では侍女1、宮本亜門演出『椿姫』フローラ、栗山昌良演出『蝶々夫人』ケイト、クラウス・グート演出『パルシファル』花の乙女など個性的な脇役として数多くの舞台を務め、他団体オペラにても『オペラ×文楽様式【カルメン】』タイトルロールはじめ、歌唱力と存在感を要求される役にて出演を重ねている。コンサート活動においては、正統派クラシックからポピュラー歌謡に至る幅広いレパートリーを縦横無尽に駆使した内容により、常に特別な時間・空間を作り上げている。学校鑑賞教室など、トークや解説を交えたコンサ-

トスタイルはことに人気が高い。オペレッタやミュージカルの台本執筆、外国曲の歌唱訳詞も数多く手がけるほか、コンサートの企画演出も好評を得ている。

歌手としての知見を活かした「声と言葉」の研究により、教育現場で用いる簡易かつ汎用性の高いトレーニングメソッドを開発し、論文として発表している。【史センセイの声トレ道場（2022-23 放送大学教育振興会助成）】をリリース（公式YouTube / prof.ayakororin）。

また、Creating Original Opera (COO) のメンバーとして「オリジナルオペラ創作を下敷きとした教育プログラムの開発」に携わっている。『世界一受けたい授業』等TV番組出演、FMパーソナリティなど多方面で活躍中。

滋賀大学教育学部准教授。二期会会員